

30周年おめでとう & 50周年応援メッセージ

徳島県知事

飯泉嘉門様



ご経歴／昭和59年3月東京大学法学部卒業 昭和59年4月自治省入省 山梨県総務部財政課長、埼玉県企画財政部財政課長、郵政省通信政策局地域情報化プロジェクト推進室長、徳島県商工労働部長、同県民環境部長などを経て、現職

林社長を中心に、全国の食卓へおいしさと楽しさの溢れた食材を送り続けてきた(株)マルハ物産が、徳島県の誇るオンリーワン企業として、さらに輝ける未来を切り拓いていけることを心よりご期待申し上げます。

県議会議員

福山守様



ご経歴／昭和52年3月旧麻布獣医科大学(現麻布大学)卒業 昭和62年4月市議会議員当選 平成3年4月県議会議員当選 平成9年3月土木委員長 平成12年3月自民党交友会会長 平成13年3月文教厚生委員長 平成14年9月自民党県連幹事長 現在、県バスケットボール協会会長(社)日本動物福祉協会県支部長、八万南小学校PTA顧問、八万南学童保育運営委員長

マルハ物産30周年記念誌の発刊、誠におめでとうございます。

1964年に松茂町の現在の地で操業を始められ、既に34年、社訓の「和と信用を重んずる」という経営理念のもと、着実に飛躍を遂げられておりますことは、ひとえに林香与子社長はじめ関係者の皆様方の日頃の努力のたまものとお心よりお喜びを申し上げます。

今後とも、徳島（日本）の食生活を支える企業として、ますますご発展されることを祈念してやみません。

松茂町長

広瀬憲発様

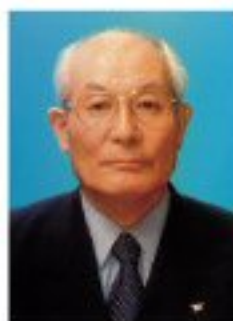


ご経歴／昭和36年8月松茂町役場奉職
昭和57年4月保健課長
昭和60年6月産業経済課長
平成5年8月総務課長
平成9年8月松茂町長就任

ドラマの人生に応援歌を。内気な少女時代、不如意な耐乏生活の中で、元旦生まれという大吉の運命観を支えに、「捨てるものを生かす」という逆転の発想によって起業し、まわりの人々への思いやりと不撓不屈の精神力によって、今日、ご隆盛のうちに創業30周年を迎えられたドラマのような人生に、祝福の花束を添えて、声高く応援歌をおくりします。

藤野中国研究所代表

藤野文晤様



ご経歴／
アジア大学教授
元伊藤忠商事常務取締役

知人の紹介で林香与子さんとお会いしました。その波乱万丈の人生に大変な感銘

を受けました。特に中国との深い交流は日中経済交流の原点とも云えるものだと思います。私も長く日中交流に携って来たので林さんの仕事によるこんでご協力させて頂くことにしました。

林さんの事業が益々発展されることを心から祈っています。

四国化工機株式会社

取締役名誉会長

植田道雄様



現職/さとの雪食品(株)取締役会長

植田酪農機工業(株)取締役会長

上海四国食品包装機械有限公司 名誉董事長

阿波うず潮ビール(株)代表取締役社長

四国産業(株)取締役会長

学歴/昭和28年3月近畿大学理工学部卒業

ご経歴/昭和28年4月(株)植田飲工場入社。取締役淡路工場長就任。昭和36年3月同社退社。昭和36年5月四国化工機(株)設立に際し代表取締役社長に就任。平成8年4月上海四国食品包装機械有限公司 董事長に就任。平成8年6月四国化工機(株)代表取締役会長に就任。平成8年11月阿波うず潮ビール(株)代表取締役社長に就任。平成11年7月上海四国食品包装機械有限公司 名誉董事長に就任。平成12年6月四国化工機(株)取締役名誉会長に就任。
平成14年6月四国産業(株)取締役会長に就任。

国替えに退却は許されず、お父上の大きい決断の根幹にある、「生産する農家」「加工する自分」「食べる消費者」三者の喜びという想いを引き継がれ、「今」を築き上げられた林社長様の、強い心に敬意を表します。

時代の変化を先取りした経営革新と付加価値商品の開発で、常に市場の一步先を歩み続けて業界のトップメーカーとして発展し続けられん事を願ってやみません。

株式会社
日本商工経済研究所
代表取締役社長

七枝敏雄様



ご経歴/
元商工中金徳島支店長

林社長にお会いする度に、幾多の修羅場を乗り切った人のみが持つ迫力と、まわりの人々への深い思い遣りに感銘を受けてきました。いよいよ舞台は世界。心強い陣頭指揮のもと、さらなる飛躍を祈念しております。

江上料理学院 院長

江上栄子様



美しい淡紅色の蓮花を、四国からいただいた時、その花は、林香与子社長その人のイメージであった。感動の花蓮物語を読ませていただき、浮んだ言葉は「天は自らを助くる者を助く」。何ごとにも屈せず周囲の尊敬を集めつつ、益々大輪の花を咲かせられることを信じている。

ご経歴/料理研究家。佐賀県有田焼の窯元「香蘭社」の深川家出身。青山学院大学英文科卒業。パリ「ゴールドンブルー料理学校」の最終課程修了証書を取得後、世界60ヶ国の家庭料理の研鑽を重ねる。また、フランスチーズやポマールワインの騎士号を持ち、江上料理学院の院長を務めるかたわら、その温かな笑顔と優しい語り口でテレビ・講演・雑誌などで幅広く活躍。外食産業や食品会社の顧問も多く務める。著書には、「男の台所」「キッチン漢方ハンドブック」「うちのあわせ技 みそでつくる元気食」など多数。全国料理学校協会評議員、東日本料理学校協会理事、社団法人日本漆工協会理事、フランスチーズ鑑評騎士の会日本支部理事長も務める。2020年3月フランス農事功労賞シユバリエを受贈。

宍戸経営相談所
代表

宍戸二三様



ご経歴／大正12年広島県に生まれる

昭和12年鈴張高等小学校卒

昭和15年海軍志願兵隊入団

昭和38年通信教育産能短大専修別修了

(販売管理、生産管理、事務管理)

昭和45年宍戸経営相談所開設

昭和46年日本経営管理協会(経営管理士)

昭和53年(社)日本経営士会(経営士)

昭和60年7月7日広島グランドホテルにて株式会社あじかん足利社長様から(株)マルハ物産

取締役常務林香与子様を紹介され経営指導を進められ3者意気投合しました。

若い林常務様を企業経営者として経営管理(マネジメント)の原理から始めるべく目標を設定し貢献すべく意を決しました。

以後、20年間この間(株)マルハ物産にはいろいろなドラマがありました。林香与子社長は学習と体験実践により企業トップとしての経営能力を身につけられた経営者となり、また人としての誠実さとリーダーとしての器量を持ち、今日の企業業績をあげられました。これも全社一丸となつての使命感に燃ゆる業務執行のためものと存じ厚く感謝の念を捧げます。

林社長様の経営理念に則り社員共々50期に向かってご健勝でご活躍の程祈念いたします。

株式会社あじかん
代表取締役社長

足利政春様



ご経歴／王子焼の老舗「吉田喜（京都）」で約7年
勤務後、昭和37年に個人創業。昭和40年に（株）
三栄製玉（現あじかん）設立と同時に代表取締役
就任

この度、30周年誌を発行されるということで誠にめでとうございます。林社長
さまのレンコンにかける情熱が、現在のマルハ物産さまのご盛業になったとご尊
敬申しあげております。

また、宍戸経営相談所の門下生一同を徳島にご招待いただき、阿波踊りをご一
緒させていただいたことは生涯の思い出です。貴社の今後ますますのご発展を心
より祈念申しあげます。

中原投資顧問株式会社
代表取締役社長

市川浩幸様



ご経歴／
第一勧業銀行中国担当企画調査役
みずほ銀行中国担当専事役
富士電機システムズ中国戦略室部長

林社長様とおつきあいは、銀行時代からになります。林社長様のご経験をされ
て来た中国でのご苦勞と稀代稀な波乱万丈の人生に深い感動を覚え、知らず知ら
ずに、林社長様のファンとなり、尊敬の思いを感じて参りました。

30周年をお迎えになられ、更には、輝かしい50周年を目指されている中におきまして、今後は、中原中原投資顧問の社長として、より専門的な観点から、少しでもお役に立てれますよう鋭意努力邁進して参ります。

株式会社たくみ
代表取締役社長

神保東洋雄様



ご経歴／

昭和37年5月私立武蔵大学経済学部中退

昭和37年5月(株)B・V・A入社

昭和42年4月(株)B・V・A代表取締役就任

「徳島の林です」と甲高い電話を頂きますと、その日は何となく楽しいのです。年に3〜4回でしょうか！

50年に向かう日々は、利益追求のみでは絶対に続きません。〈それが会社として何か〉をさがし求めるのが最大のテーマなのです。